

大伴小だより

富田林市立大伴小学校 令和3年6月30日(水) 7月号



おおともしょう きょう げんき
大伴小は今日も元気です！

こうちょう つつみ しゅうさく
校長 堤 周作

2～6年生を見ていると、昨年度より心も身体も態度も“ぐん”と成長した姿に感激します。

そこで今月号は子どもたちの日常の様子、地道な取り組みを紹介します。

【5/7 ⇒ 6/15:青空学級の畑(きゅうり、コーン、ピーマン、トマト)】



大きく成長、実ってます！
手前は園芸栽培委員が
植えたプランター！

【5/27:6年生全国学力学習状況調査、56年生大阪府すくすくウォッチ(テスト)】

56年生にとって初体験の本格的なテスト。自分の持っている力を十分発揮できるようテストに向かう心構えを、調査数日前に担任の先生から伝えてもらいました。そして当日、56年生の真剣な眼差し、満載の緊張感、保護者の皆さんに見てほしかったです。思考力や記述問題も多くあり諦める児童が多い中、子どもたちは時間いっぱいまで見直し、健気でとても頼もしく見えました。5年生は午前中、6年生は一日中かなり疲れたことでしょう。結果は夏以降に返却予定です。

【5/31～6/3:園芸栽培委員による福祉施設へのお花の贈呈(プランター11個×3施設)】



たくさぎょうじょ しょう しゃきぎょうじょ
拓作業所(障がい者作業所)



りゅうせいえん こうれいしゃしせつ
柳生苑(高齢者施設)



かがりの郷

【5月～6月:放送委員会、保健委員会、掲示委員会】



朝昼の趣向凝らした放送。素敵な声はまるでアナウンサー。
上品な学校にいるような？



みんなでてるテル大作戦
(てるてる坊主部品の準備)



【6/6:おやじの会の皆様と5年生有志の田植え】



5年生の田植えは、緊急事態宣言中で今年も中止



端っこの田植えは、機械ではできないため、お手伝いの5年生と1年生が手で植えてくれました！

になりました。でも秋の稲刈りは5年生に体験させてあげたいと、10数人のおやじの会の皆様にちようゆうがたにお願いしました。近くで遊んでいた5年生と1年生を誘うと、快く手伝ってくれました。おやじの会の皆様は秋の稲刈りまで、草引きや害虫駆除等にご尽力下さいます。※他の委員会の活躍や、6月24,25日実施の6年生修学旅行は、次号以降で紹介。

私事ですが3月にお腹の不具合があり、修学旅行前に治そうと4日間入院しました。軽いものですが、全身麻酔でお腹に3つ穴をあけての腹腔鏡手術、甘く見ていました。で、感想です。

麻酔から覚めて、①術部の痛さで1日中寝がえりが1cmもできない程。②麻酔によるめまいと吐き気が強烈。③無力な自分への看護師さんの夜中も含めた献身的な介護への感謝。④手術室への道中の癒しの工夫、たくさんの人が自分のために関わってくれるありがたさ。⑤手術室で麻酔、数秒で記憶が消滅して目覚めると全身管だらけで部屋のベッドに(3時間後)いる不思議さ。等々…を初体験。気持ちでは若い先生たちに負けていないと思っていた自分も“老い”を強く実感しました。重い物は子どもたちや先生に助けてもらい、習性のセカセカを封印して快復に努めています。